

日本図書館情報学会会報

No. 164

2017年2月

日本図書館情報学会事務局

〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台 1-1

明治大学 司書課程・司書教諭課程室内

(事務局業務に関する問合せ先)

〒166-8532 東京都杉並区和田 3-30-22 大学生協学会支援センター内

日本図書館情報学会

E-mail : office@jslis.jp 学会ホームページ : <http://www.jslis.jp/>

ゆうちょ銀行 口座番号=00160-5-0045759 口座名義=日本図書館情報学会

ゆうちょ銀行 019店 口座番号=当座 0045759 口座名義=日本図書館情報学会

2017年度春季研究集会の研究発表申込について

会員各位

日本図書館情報学会会長

小田光宏

2017年度の春季研究集会を下記の要領で開催します。研究発表申込の受付を開始しますので、〈発表募集要領〉および〈研究大会・春季研究集会における発表のルールについて〉をよくお読みのうえ、ふるってご応募ください。春季研究集会の円滑な運営のため、発表募集要領、発表のルールの遵守を重ねてお願いいたします。

春季研究集会関係の情報は、学会のホームページでも随時、提供します。

会員多数のご参加をお待ちしております。

記

主催：日本図書館情報学会

日時：2017年6月3日（土）10:00～18:00（予定）

会場：専修大学神田キャンパス 5号館（1～3階はラーニング・コモンズ）

〒101-8425 東京都千代田区神田神保町 3-8

<http://www.senshu-u.ac.jp/univguide/profile/access.html>

アクセス：

- ・神保町駅（地下鉄半蔵門線，新宿線，三田線） 出口 A2 より徒歩 3 分
- ・九段下駅（地下鉄東西線，半蔵門線，新宿線） 出口 5 より徒歩 3 分
- ・水道橋駅（JR 中央線各駅停車） 西口より徒歩 7 分

宿泊：会場校での斡旋は行いませんので、各自でご手配ください。

参加費：正会員 2,000 円，学生会員 1,000 円，非会員 3,000 円（予定）

<発表募集要領>

- (1) **応募資格**：日本図書館情報学会の正会員および学生会員（共同発表の場合、筆頭発表者が正会員または学生会員であること）

重要

研究発表の申込は、申込時点で正会員・学生会員である者に限ります。すなわち入会が承認されていない場合は、研究発表の申込はできません。未入会の方は、2017年2月20日までに入会申込を行い、入会の承認通知が届いた後に、発表の申込をしてください。

- (2) **発表時間**：1 件 30 分（発表時間 20 分，質疑応答 10 分）

- (3) **発表言語**：日本語もしくは英語であること。どちらの言語の場合も、申込、発表論文、発表、記録まで同一言語とすることを条件とします。英語での発表も受け付けますが、多くの聴衆が日本語での発表を期待している現状に鑑み、基本的には日本語での発表が望ましいと考えます。

申込方法：学会ウェブサイトから発表申込申請フォームにアクセスの上、お申し込みください。なお、受理された発表申込は ウェブサイトで公開する予定です。あらかじめご承知おきください。

- (4) **申込締切**：2017年3月31日（金）24時必着

申し込み直後に申込みを受け付けた旨のメールを差し上げます（受理の連絡はまた別途行います）。申し込んだにもかかわらずメールがない場合、トラブルの可能性がありますので、研究委員会（jslis-kenkyu@googlegroups.com）までご連絡ください。

- (5) **発表論文の提出**：発表することが決まった場合には、A4 判で 4 枚の発表論文を作成し、2017年5月3日（水）までに原稿を研究委員会ウェブサイトを送っていただきます。なお、発表論文提出の締切日は前後することがありますのでご了解ください。発表論文の作成方法などに関しては、発表申込受理者にご連絡いたします。

- (6) **発表のための機材**：パソコンによるディスプレイ（PowerPoint）装置が使用可能です。その他の機材をご要望の場合には、研究委員会（jslis-kenkyu@googlegroups.com）までお問い合わせください。

- (7) **優秀発表賞**：研究委員会における審査において、研究内容・発表技法という観点から優れた発表を行ったと判断された登壇発表者を対象として優秀発表賞を授与いたします。優秀発表賞については、学会ウェブサイト並びに学会誌に掲載される研究大会・春季研究集会概要において公表いたします。

<研究大会・春季研究集会における発表のルールについて>

研究大会および春季研究集会は次のようなルールの下に統一的に運用されています。発表希望者はルールをご確認のうえ、発表申込をしてください。

- (1) 個人会員（正会員・学生会員）は研究大会および春季研究集会において同様に発表の権利をもつ。
- (2) 研究発表は他で公表していないオリジナルなものに限るものとする。
- (3) 個人会員が一度の研究大会あるいは春季研究集会において個人発表および共同発表の筆頭発表者となることは、合わせて 1 回を原則とする。
- (4) 共同研究の筆頭発表者は個人会員でなければならない。
- (5) 発表論文の原稿は、発表内容を論文の形式で記述するものとする。
- (6) 発表申請受理後のプログラム(発表タイトル，発表者，発表内容，発表スケジュール)の変更は原

則として認めない。

- (7) 発表申込, 発表論文作成, 発表, 発表後の抄録提出は同一言語で行うこととする。その際の言語は, 日本語もしくは英語で行うものとする。

<発表者への諸注意>

- (1) 発表会場へは遅くとも, セッションの始まる 10 分前には到着するようにしてください。
- (2) 会場の備え付けの発表用 PC に発表用ファイルをコピーしてください。また, セッションを円滑に進行するため, 発表者は会場前方に着席してください。
- (3) 本学会発表では, 原則として会場に備え付けの PC での発表としています。持ち込み PC の利用が必要となる場合は, 発表申込申請フォームの備考欄に<PC のつなぎかえの希望>について, 必ず明記して下さい。事前申請を行わなかった場合, 他の発表者の不利益になる可能性があるため, 持ち込み PC のつなぎかえはできません。

※発表論文集は有償で頒布します。価格は会員 2,000 円, 非会員 3,000 円 (予定) です。郵送を希望する場合は, 下記連絡先にご一報下さい。研究集会終了後に振込先の連絡を差し上げますので, 2 週間以内に郵送料 (レターパックライト 360 円) との合計額を指定の口座にお振り込みください。入金を確認され次第, 論文集を送付します。

連絡先: 研究委員会 (jslis-kenkyu@googlegroups.com)

件名は「春季研究集会発表論文集頒布希望」としてください。

2017年度研究助成の公募

研究委員会

本学会では, 図書館情報学振興のために, 会員が自発的に計画した研究調査の遂行ならびにその結果の取りまとめに要する経費の一部を助成する事業を実施しています。今年度は①『日本図書館情報学会誌』に原著論文として投稿を予定し研究を行っている者, ②図書館情報学分野での科研費の申請を予定し研究を行っている者, ③博士論文執筆のための研究に取り組んでいる者を主たる対象として次の要領で募集を行います。研究歴が浅い研究者, 外部資金を得にくい条件にある研究者を優先的に支援します。またこれから研究が本格化する萌芽的研究も本助成の対象とします。ふるってご応募ください。

記

1. 助成額

30 万円を 1 件の申請額の上限とし, 一定の選考条件を満たした研究に交付予定。なお審査の結果, 申請額が減額されることがある。

2. 応募条件

- a. 本学会の個人会員が, 個人もしくはグループで行う研究であること。ただし, グループ研究の場合, 研究代表者が個人会員であれば, 研究分担者が会員である必要はない。共同研究の人数は 3 人程度と

する。

- b. 応募は研究代表者が申込時点で正会員・学生会員である者に限る。すなわち入会が承認されていない場合は、研究助成の応募はできない。未入会者は、応募申込締切前の入会申込締切日となる 4 月 20 日までに入会申込を行い、入会の承認通知が届いた後に、発表の申込をすること。
- c. 2018 年 3 月 31 日までに研究を終了させていること。
- d. 2018 年 3 月 31 日までに所定の書式によって「研究成果報告書」、「会計報告書」および領収書のデジタルコピーを提出すること。
- e. 以下のいずれかの要件を満たすこと
 - ・研究終了後 2 年以内（2020 年 3 月 31 日まで）に『日本図書館情報学会誌』に研究代表者が単独あるいは筆頭著者となる原著論文として投稿すること。
 - ・研究終了の翌年度（2018 年度）内に研究代表者が代表者として科研費に応募し、その申請書を提出すること。
 - ・研究終了後 3 年以内（2021 年 3 月 31 日まで）に研究代表者が博士論文を提出すること。
- f. すでに本助成に申し込んだことがある場合、以前の助成の要件が満たされている場合のみ、本年度の申請を認める。

3. 選考および選考後の報告義務

「研究費助成申込書」に基づいて研究委員会が選考する。結果は応募者に直接通知するとともに、会報に助成者名を掲載する。

- ・助成者は研究終了後 1 ヶ月以内に、領収書の電子複写物を研究委員会に提出すること。
- ・助成者は 2. 応募条件の e. に示された要件を満たした時点で、すみやかに研究委員会に報告すること。もし要件を満たせない事情が生じた場合、各応募条件の要件となる締切期日の 1 ヶ月前までに研究委員会に連絡すること。その際は、然るべき措置を講じる。

4. 応募方法

学会ウェブサイトから研究助成公募申請フォーム（2017 年 4 月上旬に掲載予定）にアクセスの上、お申し込みください。申請に必要な応募項目は以下の 10 項目を予定しています。

(1) 提出日

(2) 研究代表者の情報

氏名

ふりがな

所属

会員種別

E-mail

(3) 研究分担者の情報

氏名

ふりがな

所属

役割分担

※共同研究の場合のみ、研究代表者以外の研究分担者全員を記入してください。役割分担については、研究の実施計画に対する分担事項等を具体的に記入してください。

(4) 研究題目

(5) 申請金額 (円) ※上限 30 万円

内訳 (円)

資料購入費・機器購入費・印刷複写費・旅費・消耗品費・謝金・その他の各金額を示してください。研究計画と経費の整合性を明らかにしてください。

(6) 研究の目的 (700 字程度)

この研究助成を希望することによって、何を、どこまで明らかにしようとするのか、具体的に記入してください。

(7) 研究の意義 (500 字程度)

この研究の学術的な特色・独創性および期待される成果等について、具体的に記入してください。

(8) 研究の実施計画 (800 字程度)

研究目的を達成するための計画・方法について、①これまでの準備状況、②本研究助成金との関連性、の二点を含めて具体的に記入してください。研究目的との整合性を明らかにしてください。

(9) 研究成果の発表時期と方法 (200 字程度)

2. 応募条件 e.のいずれを予定しているか具体的に記入してください。

(10) 特記事項 (200 字程度)

例えば「大学院生であるため科研費の応募資格がない」等、この助成が必要な特別の事情などがあれば、記入してください。

5. 応募締切

2017 年 5 月 6 日 (土) 24 時必着

事務局業務の委託先変更について

事務局

事務局業務の一部委託先である大学生協学会支援センターから、2016 年度をもって学会支援サービス業務から撤退する旨、文書 (2016 年 10 月 1 日付) による通知を受け取りました。これに伴い、常任理事会では、次年度以降の委託先を検討し、理事会での承認を経て 2016 年 12 月 31 日付けで株式会社ガリレオと業務委託基本契約書を取り交わしました。2017 年度から株式会社ガリレオに事務局業務の一部を委託することになります。

入会申込・退会申出・会員情報変更の届出について

事務局

2017 年 4 月からの学会業務の委託先変更に伴い、2017 年 1 月から 2 月まで、郵送による以下の受付を中止いたします。

1. 入会申込
2. 退会申出
3. 会員情報変更の届出

※会員情報変更ウェブフォームも使用できません。上記 3 点の受付は、メール (office@jslis.jp) による受付のみとなります。

2017 年 3 月は、会員データ等の移行処理に伴い、上記 3 点の受付をすべて中止いたします。 会員各位

におかれましては、ご迷惑をお掛けいたしますが、よろしくご理解のほど、お願い申し上げます。
学会業務の委託が完了しましたら、ウェブサイトや会報等でご連絡いたします。

役員会等の記録

2016年度第3回常任理事会（開催記録）

日時：2016年10月8日（土）13：00～18：30

場所：明治大学駿河台キャンパス 小模擬授業室

出席者（敬称略）：小田，倉田，吉田，安形，松林，三浦，石田，青柳（記録）

欠席者：なし

議事内容：

1. 各委員会・特命事項に関する報告・協議
2. 学会活動に貢献があった者への感謝状の贈呈
3. 規程・内規の改正・整備
4. 2016年度第2回理事会の議題整理
5. その他

2016年度第4回（臨時）常任理事会（開催記録）

日時：2016年11月13日（日）12：00～12：50

場所：天理大学杣之内キャンパス 研究棟1階第2共同研究室

出席者（敬称略）：小田，倉田，吉田，安形，松林，三浦，石田，青柳（記録）

欠席者：なし

議事内容：

1. 第3回（臨時）理事会の事前配布資料の内容確認

2016年度第5回常任理事会（開催記録）

日時：2016年12月3日（土）10：00～13：30

場所：明治大学駿河台キャンパス 共同実習室2

出席者（敬称略）：小田，倉田，吉田，安形，松林，三浦，石田，青柳（記録）

欠席者：なし

議事内容：

1. 学会事務局の一部業務の委託先
2. 次期への引継事項
3. 2017年度に向けての処理
4. その他

2016年度第2回理事会（開催抄録）

日時：2016年10月30日（日）13：00～15：47

場所：明治大学駿河台キャンパス 共同実習室2

出席者（敬称略）：小田，倉田，安形，石田，三浦，松林，吉田，池谷，植松，大谷，古賀，岸田，酒

井, 須永, 竹内, 青柳 (記録)

欠席者 (敬称略): 糸賀, 影浦, 齋藤, 田窪, 菓袋 (以上, 議決委任), 呑海

列席: 三輪監事, 渡辺監事

議事内容:

<報告事項>

1. 2016 年度定例 (通信) 総会の結果報告

青柳事務局長から, 第 1 号から第 5 号議案の投票結果について報告があった。日本図書館情報学会規約に基づき, すべての議案が承認され, 成立した旨の報告があった。

2. 2016 年度事業の経過報告

(1) 図書館情報学教育に資する計画策定・遂行

担当の石田常任理事から, 「図書館情報学教育の拡がりと今後の方向性」を事業目標として, 調査を継続していくとの報告があった。

(2) 学会サイトの見直し

担当の安形常任理事から, 現在, 学会のサイトは, 全体的な更新がなされておらず, 整合性が取れていないため, サイト内のファイル整理を行い, 不要なファイルを特定したことの報告がなされた。

(3) 学会誌の発行

三浦編集委員長から, 『日本図書館情報学会誌』の刊行状況と次号の編集の進捗状況, ならびに 2016 年度の審査・依頼状況について報告があった。

(4) 学会誌の J-STAGE での提供

担当の松林常任理事から, 『日本図書館情報学会誌』の J-STAGE での公開に向けての進捗状況について報告があった。

(5) 「わかる! 図書館情報学」シリーズの編集・刊行

吉田研究委員長から, 「わかる! 図書館情報学」シリーズの刊行状況ならびに次巻の編集の進捗状況について報告があった。

3. 2016 年度会員集会の次第

小田会長から, 会員集会の議事次第の報告があった。

<協議事項>

1. 学会賞・論文賞・奨励賞の選考・授与

倉田学会賞選考委員長から, 選考過程および学会賞, 論文賞, 奨励賞の授賞理由の報告があり, 授賞理由の文言を一部訂正した上で, 学会賞, 論文賞, 奨励賞について承認された。

2. 学会活動に貢献があった者への感謝状の贈呈

小田会長から, 今年度は該当者がいない旨の報告があり, 承認された。

3. 事務局業務の委託について

青柳事務局長から, 今年度をもって大学生協学会支援センターが学会支援業務から撤退する旨の通知を 10 月上旬に受けたこと, ならびにこの通知を受けて業務委託の候補先の検討を進めている旨, 報告

があった。

協議の結果、12月3日に第3回（臨時）理事会を開催し、事務局業務の委託について検討を行い、次期の委託先の決定にあたって承認を得ることになった。

4. 規程・内規の整備

倉田副会長から、事務局規定（案）、理事会運営内規（案）、編集委員会内規（案）、研究委員会内規（案）について、説明があり、文言を一部訂正した上で承認された。

2016年度第3回（臨時）理事会（開催抄録）

日時：2016年12月3日（土）15：00～16：45

場所：明治大学駿河台キャンパス 共同実習室2

出席者（敬称略）：小田、倉田、安形、石田、三浦、松林、吉田、糸賀、大谷、古賀、齋藤、酒井、田窪、葉袋、青柳（記録）

欠席者（敬称略）：池谷、植松、影浦、岸田、須永、竹内、呑海（以上、議決委任）

列席：三輪監事

議事内容：

<協議事項>

1. 委託先変更にあたっての緊急措置

小田会長から、委託先の変更に伴い、2017年1月から3月までの間、入会審査・退会確認・会員情報の変更等について、臨時措置を講じることが説明され、承認された。

2. 委託業者の問題

小田会長から、常任理事会の提案として、次期の委託先をガリレオとすることを基本方針としたい旨の説明がなされ、承認された。

3. 理事からの意見への対応

- ・学会運営に関する抜本的な改革についていただいた意見は、次期の常任理事会に引き継ぐ旨、説明があった。
- ・現在の委託先（大学生協）とは緊密に連絡を取り、滞りなく次期委託先に委託業務を引き継ぎたい旨、説明があった。

委員会・事務局より

『日本図書館情報学会誌』投稿募集

『日本図書館情報学会誌』の投稿先は以下のとおりです。投稿は随時、受け付けています。投稿に際しては「投稿規程」と「執筆要綱」をご参照ください。 （編集委員会）

・投稿先：日本図書館情報学会編集委員会（journal@jslis.jp）

・『日本図書館情報学会誌』投稿規程 2016年10月8日改訂

http://www.jslis.jp/journal/c_reg_161008.pdf

・『日本図書館情報学会誌』執筆要綱 2016年10月8日改訂

http://www.jslis.jp/journal/w_out_161008.pdf

視覚障害者への学会誌 PDF 版の提供について

視覚障害者の会員の方に『日本図書館情報学会誌』の PDF 版データを提供いたします。ご希望の方は、事務局 (office@jslis.jp) までメールでご連絡ください。お心当たりの方は、対象となる会員の方にお声かけいただければ幸いです。事務局より、障碍の程度をお伺いした上で、提供いたします。

(編集委員会)

メールマガジンについて

総務委員会ではメールマガジンを随時、発行しています。掲載・講読希望の方は、総務委員会まで電子メール (somu@jslis.jp) にてご連絡ください。なお、掲載を希望する方は、PDF の添付ではなくメール本文に掲載内容を記してお送りください。

(総務委員会)

2016 年度の会費納入のお願い

2016 年度の会費を未納の方はすみやかに納入してください。2015 年度までの会費を未納の場合は、2016 年度と合わせてできるだけ早く納入してください。なお、会費を 3 年滞納した会員 (学生会員は 2 年) については、その年度末 (3 月 31 日) に会員資格停止の手続きを行います。次年度から会員としての権利を失いますのでご注意ください。

また、学生会員で 2016 年 4 月から就職された方については、すみやかに会員種別の変更手続きを行なってください。会費の金額が 2,000 円から 5,000 円に変わります。適正な会費をお支払いいただきますようお願いいたします。

(事務局)

【振り込み先】

ゆうちょ銀行 口座番号=00160-5-0045759 口座名義=日本図書館情報学会

ゆうちょ銀行 019 店 口座番号=当座 0045759 口座名義=日本図書館情報学会

学会受領資料

紙幅の都合により、図書のみ記載しております。(編著者名の五十音順)

- ・片山 善博, 糸賀 雅児 著『地方自治と図書館: 地方再生の切り札「知の地域づくり」』勁草書房, 2017
- ・桑田 てるみ 著『思考を深める探究学習: アクティブ・ラーニングの視点で活用する学校図書館』全国学校図書館協議会, 2016
- ・塩見 昇 著『学校図書館の教育力を活かす: 学校を変える可能性』(JLA 図書館実践シリーズ) 日本図書館協会, 2016
- ・時実 象一 著『コピペと捏造: どこまで許されるのか, 表現世界の多様性を探る』樹村房, 2016
- ・原田 智子 編著『改訂 情報サービス演習』(現代図書館情報学シリーズ 7) 樹村房, 2016
- ・村橋 勝子 著『情報便利屋の日記: 専門図書館への誘い』樹村房, 2016
- ・結城 俊也 著『認知症予防におすすめ図書館利用術: フレッシュ脳の保ち方』日外アソシエーツ, 2017

会員の皆さまが図書館情報学関係の著作を刊行された際には、可能であれば事務局（明治大学司書課程・司書教諭課程室宛）まで1部お送りいただければ幸いです。書評対象文献の選定ならびに学会賞選考の際の参考とさせていただきます。

（事務局）